

森づくり体験会の参加募集



個人で登録をいただいている「森づくりボランティア」の皆様には、森に関する情報提供のほかに、実際の森づくり活動を体験いただく機会として体験会を開催しています。

体験会では、作業リーダーが集合から解散まで、参加者の活動の手助けを行い、道具類も横浜市で準備しますので、初心者でも安心して参加することができます。体験会は、午前中(12時)に終わります。ぜひ参加をご検討ください。

森づくり体験会 初級編 **募集中**

日時: 令和3年10月30日(日)
 場所: 称名(金沢)
 集合: 京浜急行線金沢又庫駅
 改札口 9時00分
 内容: 当日の参加者で、下刈り、常緑樹の除伐等を予定しています。



日時: 令和3年11月14日(日)
 場所: 綱島(港北区)
 集合: 東急東横線綱島駅
 東・西口改札口 9時30分
 内容: 市民の森の活動団体と、園路沿いの草刈り・常緑樹の除伐などを予定しています。



森づくり体験会 **募集中**

日時: 令和3年11月28日(日)
 場所: 上矢部ふれあい(戸塚区上矢部)
 集合: JR戸塚駅橋上改札口
 9時00分
 内容: ふれあいの樹林の活動団体と、竹木の伐採、草刈りを予定しています。



森づくり体験会 **募集中**

日時: 令和3年12月12日(日)
 場所: 池辺市民(都筑区池辺)
 集合: 市営地下鉄グリーンライン
 都筑ふれあいの丘駅改札口 9時00分
 内容: 市民の森の活動団体と、竹林の草刈り、竹の間伐、樹林地の下刈り、常緑樹の除伐などを予定しています。



申込方法: 必ず下記HPから最新情報をご確認の上、お申込みをお願いします。

<https://nora-yokohama.org/join/> (外部サイト)

※先着順のため募集を終了している場合があります。※新型コロナウイルス感染症拡大等の状況により、開催について変更となる場合があります。※今後、募集を開始する予定の体験会も含まれています。



森づくり体験会 継続編

活動報告

令和3年7月17日(土)に上川井市民の森で森づくりボランティア体験会が開催されました。

参加者: 森づくりボランティア8名

今回は伐採、枯れ枝の搬出などの作業のほかに管理の仕方や森の将来像を一緒に考えました。



◇次号の発行予定◇

NO.111は令和3年12月末頃の発行予定です。

よこはまの森

ニュースレター

No.110

横浜市環境創造局みどりアップ推進課 〒231-0005 横浜市中区本町 6-50-10
 tel045-671-2624 fax045-224-6627

よこはまの森ニュースレターHP



森づくりボランティア入門講座 開催報告

昨年新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止になった入門講座を2年ぶりに6月20日(日)・26日(土)、横浜市南部にある「舞岡ふるさと村虹の家」で開催しました。対象は、森でのボランティアをこれから始めたいと考えている方など。参加者の構成をみると、学生や20代の社会人など若い方が増えた印象です。森づくりボランティアの活動内容、魅力や楽しさを掘り下げながら、今後、ステップアップしていくための研修項目など体系的な内容でした。

1日目

1日目は、横浜市から「横浜市の森保全施策」と「森づくり活動の魅力」、また講師の吉武氏から、「横浜の里山」や「市民参加の森づくり」、「森の見方」の講義と森の構造や樹木の観察。



里山を代表するクヌギ・コナラの樹皮を観察して、2種の見分け方のレクチャーを受けました。

2日目

2日目は、「舞岡ふるさとの森保全管理計画」、「生物多様性に配慮した管理」について、講師の神保氏から対話形式の講義、竹林の保全管理の目的や方法等のレクチャー。



竹林保全の説明中、行き交う鳥類や昆虫も定点観察、方位による竹林管理の違いも学びました。

参加された方々から、森づくりの楽しさや奥深さ、横浜市の森の取組を知ることができて良かった、今後もぜひ参加していきたいと前向きな意見をいただきました。ご自身の好きな生き物など、得意分野からアプローチし、森づくりへの理解を少しずつ深めていくこともよろしいかと思います。



森づくりボランティア体験会 活動報告



美しく様々な生き物が暮らす豊かな横浜の森は森づくり活動により守り育まれています。森づくりに関心のある「森づくりボランティア」の皆さんと宮沢ふれあい樹林で活動した成果について報告します。

宮沢ふれあい樹林 (瀬谷区)

作業の目的

宮沢ふれあい樹林は、和泉川中流の住宅地の中に残された小規模な樹林地でありながら、愛護会の皆さんの活動によって林内ではたくさんの野草をみることができます。今回は特に力を入れているウバユリの保全活動として、アズマネザサの刈取りや落ち葉かきを実施しました。

作業の実施

日時:令和3年1月30日

参加者: 8名、宮沢の森愛護会のみなさま

① 落ち葉かき

地面に陽をあてるため、厚く積もった落ち葉をかきます。



② アズマネザサの刈取り

林内がササに覆われてしまわないよう刈り取ります。



作業後の様子

日時:令和3年7月31日

林内は明るい環境が維持されています



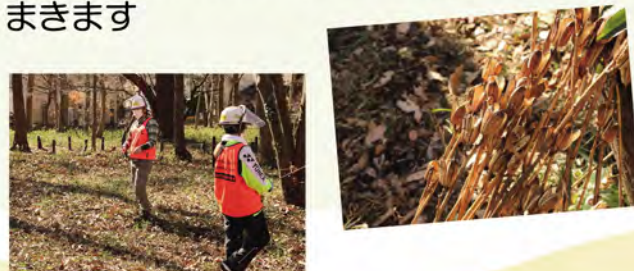
今年も多くのウバユリの開花が確認されたそうです

ウバユリ(姥百合)ユリ科の多年草
種子や鱗茎で増えるが花をつけるまで何年もかかり、花をつけるとその株は枯れてしまう。
果実は割れて、翼のついた種子が風で運ばれていく。



③ ウバユリの種まき

作業前に採取しておいたウバユリの種をまきます



参加者の感想



- 01 ウバユリの種まきをしてやさしい気持ちになりました。
- 02 はじめて参加しました。天気もよく気持ちの良い活動でした。

ウバユリの花は筒状で大きくは開かない。よくみると雄しべの長さが違うため、訪花した虫にたくさん花粉がつく仕組みになっている。



どんぐりの種類・特徴を一部ご紹介



市内の森を散策していると色々な形をしたどんぐりを見かけることがあります。今回はそんなどんぐりの種類を一部紹介します。みなさんの身近な樹林地ではどんなどんぐりが多いのでしょうか?

クヌギ

- 実 直径2cmから3cm、形は丸に近い、実るまでに2年
- 葉 長さ8cmから15cm、形は細長くギザギザの鋸歯がある



コナラ

- 実 直径1.5から2cm、形は細長い、実るまでに1年
- 葉 長さ10cmから13cm、葉の上半分が幅広く、ギザギザの鋸歯がある



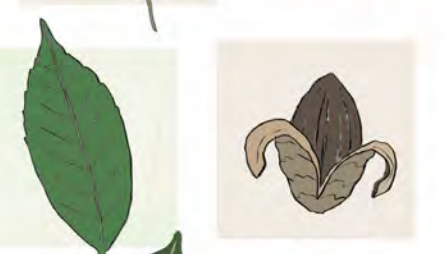
シラカシ

- 実 直径1.5cm程度、殻斗によこしま状、実るまでに1年
- 葉 長さ6cmから14cm、形は細長く鋸歯に鋭さはあまりない



スタジイ

- 実 直径1.5cm程度、殻斗は実を覆うほど、実るまでに2年
- 葉 長さ5cmから15cm、葉肉は厚く鋸歯がないか、上半分に鋸歯がある



マテバシイ

- 実 直径1.5cmから3cm、実は大褐色で殻斗はうろこ状、
- 葉 実るまでに2年長さ10cmから20cm、葉肉は厚く鋸歯がない

